

マネージメント情報

※ BVD・MD 不活化ワクチンについての注意点

現在 BVD・MD 不活化ワクチンは、ストックガード(Pfizer)とキャトルウィン6(京都微研)の2種類が販売されていますが、主に使われていますストックガードが国の検定がともらなかった関係で現在メーカー在庫が切れている状況です。

次回発売予定ロットも現在検定中で最速で年内に販売できるか否か?という状況です。

そのような理由で例年おこなわれる秋のワクチン接種はキャトルウィン6が使われることになりました。

個人でキャトルウィン6を接種される方は次の事に十分注意して使用して下さい。

キャトルウィン6は生ワクチン成分と不活化ワクチン成分の混合ワクチンになり、融解後の力価の持続時間が非常に短い(3時間)特徴があります。

融解後は 3時間以内 に使用する事を厳守して下さい!!!



左がストックガードで右がキャトルウィン6です。

BVD・MD が不活化ワクチンで IBR・パラインフルエンザ・RS・アデノウイルスが生ワクチンです。

不活化ワクチンと生ワクチンの混合ワクチンということが力価の持続時間に影響しているとのことです。

接種直前に融解して使用して下さい。

- ・会社のロゴマークのついたポロシャツが事務方の制服に新たに追加になりました。



- ・先日の別海パイロットマラソンを自己ベストで走り終えた西越さんから連絡がありました。それでも佐竹獣医師の自己ベストには30分程及ばないとか…?
- ・日に日に朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。夏の暑さはどこへやら…。陽も短くなり早朝、深夜の車の運転には十分に気を付けましょう。